

「ざざんかホーム」...老人ホームのこと?。いいえ、いいえ、一見、何の変哲もない民家のようですね。素心学院で一般的な事業所へ勤める14名のうち、男子4人(男子ホーム)と女子4人(女子ホーム)の計8人が、それと共に共同生活を送っている「民家」なのです。働いて稼いだお金や、県からの補助金で、家賃や生活費を賄っています。男子は、牛乳屋さんで働いている福島君。

不燃物の収集車に乗つている椎名君、自動車等の解体、生ゴミの収集をやっている桜木君と布川君の4人。女子は、牛乳屋さんで働く佐藤哲子さんと佐藤澄子さん。素心学院の炊事場でみんなの食事をつくる小林さん、大磯町の環境美化センターの管理棟で清掃をしている尾本さんの4人。男子のホームは、昨年の7月より開設され、専任の寮母さんがひとりいて、食事や生活面でのケアを行なっていました。現在は

ホームは、今年の4月25日に、2階建ての女子ホームが完成し、寮母さんは、女子のホームに住み込んで、男女計8名の食事や生活指導を行なっています。素心学院では、75名の大所帯を

かかえて、限られた生活空間や日課の中で、過ごさなければならぬ状況があります。それを少しでも、家庭に近づけ、本来の生活の場として、自由や安らぎを認めて

いるようにすることが必要になります。「ざざんかホーム」は、少人数で、ひとりひとりの個性を

57年度行事報告 11月 58年3月

28日 実習B・作業B貿物外出
29日 バザー(平塚農業会館)
30日 作業A・作業C外出

12月 保護者会
2日 基礎東海大文化祭見学
4日 作業C・西丹沢外出
5日 作業A・映画外出
20日 作業D・箱根ハイキング
21日 チャリティーコンサート
22日 實習A班旅行(南紀)

11月 6日 実習生(明徳短大)
8日 心をつなぐチャリティー展(藤沢西武)
15日 もちつき
18日 作業C・遊旅行(三保の松原)
19日 作業C・遊旅行(三保の松原)
23日 クリスマス
26日 もちつき
27日 大掃除
28日 1月10日 帰宅

1月 1月 2日 正月旅行(長野菅平)
4日 新年会・成人式
15日 作業B・映画外出
17日 愛護交歓会(横浜)
19日 作業A・映画外出
21日 實習A・外出
23日 實習A・外出
24日 2月 3日 ひなまつり
5日 節分
9日 作業D・班旅行(戸田)
10日 息吹の造形展(海老名)
13日 實習B・班旅行(湯河原)
14日 作業D・貿物外出
17日 愛護交歓会(横浜)
19日 作業B・外出
20日 21日 實習A・班旅行(伊豆)
23日 4月1日 帰宅

25日 26日 27日 28日 29日 30日
31日



認め合いながら、共同生活を送っています。仕事が終わって、ホームに帰つてくると、ホームの前の畑にあるトマトやナスの様子を見守つているのは、椎名君。洗濯物を取り込んで、きれいにたなんでいる福島君。ヤカンにお湯を沸かして、ホツとした表情でお茶をする哲子

近隣とのつきあいも、少しづつ深めていかなければならぬことのひとつです。男子ホームが出来た頃は、一休誰が、住みつくんだうか、静かな住宅地ですから、危険なことはないのだろうなどの不安があつたとのこと。女子ホーム開所の折も、やはり、その不安はあつた様子です。それでも、少しずつ、朝のあいさつが交わせるようになつたり、町内会のメンバーに加わつたり少しずつ、地域の中に溶け込もうとしています。

▼夏の終りはちよと淋しい。空の上で我物顔に胡坐を組んでいた太陽や煩いほどの蝶達は、いつたに所へ行つたのかと思うほどに。そこで昔話「むかし、ちょつと太つたおじいさんがいました。こぶとりじいさん」明るいかな? ①原稿など「アレ・コレ」して居つたが、少し考え込んだ文章とは実に暗いイメージになつてしまふのだ。そこ昔話「むかし、ちょつと太つたおじいさんがいました。

号の準備を始めたが、あれよあれよという間に月日がたつてしまつた。回りの人にもどうなつたの:なんて言われて、もう少しもう少し—やつと第二号をお届けできてホツと一安心! ②

▼半年に一回は発行する予定で今号の発行! 神奈川県中郡大磯町虫窪24 電話0463-171-1255 社会福祉法人 素心会 施設長 田代哲郎



編集後記



新作業棟完成! (5月)

増改築時の飯場を利用した古い作業棟を、新しい作業棟に建て替えました。新作業棟には、作業B班・作業C班の作業室と陶芸室の3部屋があります。



ざざんかホーム 女子寮開所 (5月)

ざざんかホーム男子寮に続いて今年度より女子寮が開所しました。新しい生活に彼女たちも一生懸命……みなさん、これからも応援よろしくお願ひします。



我ら〇班は、日曜日になると、よくコーヒーを飲みに行く、別に誰かに連れていくつも違う訳ではないから、自分達だけのグループ外出という訳になる。大抵の場合しつかり会計を済ませ領収書をもらってくるので信頼しているが、ある日、先回りして様子を伺つた事がある。
心配気に待つてみると、一つに、つかり者がおもいきつて扉を開けたらしく。エレベータースイッチ「何様ですか」と聞かれると、何か答えたらしが言葉にならない。なんとなく気まずいままで席に通された。注文をとりくると、それでもなんとか「ホット」とか、直接メニューに指さして「コレ」と遠慮がちに答えていた。あたりを気にかけキヨロキヨロおちつかない。しばらくして希望どおりの飲み物やケーキを渡されて思に表情もなごやんできた。おしゃべりも盛りあがつてきた頃、一人が会計を済ませに席を立つた。レジで無事領収書をもらうとホツと肩をおろしたらしかつた。一足さきに学院で待つてたら、張りきつて帰つてくる。この外出訓練でまた少しお自信をつけてきたらしい。(S)

理事会の動き

◆予算理事会開催(三月二十六日)

第七十回理事会が藤沢の銀座スターを会場にして、九名の役員の参加を得て開かれました。

この会では、昭和五十七年度補正予算と昭和五十八年度の事業計画が審議、承認されました。又勝呂理事の後任として管寿二ードを考え、新施設建設の為の土地の選定をスタートするこ

とが確認されました。

子氏が新理事として就任いたしました。

◆決算理事会開催(五月二十六日)

第七十一回理事会は、素心学院において十名の役員の参加を得て開催されました。当時は、新しくスタートした女子通勤ホームと新作義理の見学をませたあと、院内にて審議に入りました。

◆新理事紹介

新職員紹介

独断と偏見で紹介記事

小林 豊(古)

生いも・育ちもそして現在も平塚。
セタが丘のとうきうきの平塚。ふ。
自転車屋の息子でひとつ。なぜか
車ひも乗りにはます よろしく

渡部 まゆみ(今)

私は遠く青森の原産。
東北美人とは私のこと。
最近は大石巻も空気な流れ
でるみでいい。青森の空気を
いっぱいぶらり歩いてます。
ヨロシク?



岩田 美都(今)

偉丈夫は田舎愛知・宮出身
ニヨリ・ミッキー・マウスを愛し続けて
20数年。もちろんテスニーランドにも
行きまして(国内の方)ひとよろしく!!

うんち型

木口 裕史(古)
ほく 原稿かいたしに
読み下さーい

佐藤 真里子(今)

三重生れへケーキな
大好きひまです。
おしゃれ店をみにこ下さーい。
私ってすこーくドミのたてで
「喰ってこまね仕自分見

二へ一言に全てを言せてなんば
りまーす!

★「ちょっと自満できること」

薦美田 律子

★今年度から素心学院に來た人

自満というより好きなこと。まず料理をすること、主に洋食です。おかし(ケーキ・シュークリーム)は、父が大好きなので年中作つていて歳のわりにはよくできるほど思っています。

車を運転することが大好きで、一応ライセンスを持っているのですが、レースには一度しか出たことがありません。車一台買えるぐらいいの費用がかかるのですがまた、いつか挑戦したいです。

負けず嫌いで男女同権と言われているわりに、差別されている世の中で何かひとつでもいい、勝てるものがほしいということで、いろいろがんばってきましたが何とか中途半端で終っているような気がします。他に資格といったら、英検・簿記が三級ということぐらいです。どうぞよろしくお願ひします。



(清二君と遊ぶ薦美田さん)



★保護者会役員名簿
58年度

会長 沢井正雄
(男子部)
副会長 小松妙子
幹事 秋山たけ子
幹事 阪原芳雄
大矢トシエ
羽深純子(素成会会計)
池上きみ(監査)
沢井一三枝(保護者会会計)



副会長 高木昌翠
(女子部)
幹事 茂川小夜子
成瀬梅代
渡辺清代(素成会会計)
湯田 寿(監査)
小林光子

保護者会会費 月額〇〇〇円
素成会会費 月額一五〇〇円
それされ、男子部 女子部の会計
の方に納めて下さい。

尚 保護者会 素成会についての
問合せは役員等に御遠慮なく、御

相談、又はお話し合い下さい。

湯田 寿(監査)

廣瀬文枝(保護者会会計)

渡辺清代(素成会会計)

茂川小夜子

成瀬梅代

高木昌翠

渡辺清代

湯田 寿(監査)

小林光子

成瀬梅代

高木昌翠

渡辺清代

茂川小夜子

人間

増田

は、ど

よ だ

人間ほど
解りにくいものはあります
ますまい。解りにくく未知なること
とだけ故に、知りたいと追つか
けつけこの毎日が続いているので
ようか。
その誕生の時からして神秘のベー
ルに包まれております。

私たち人間は一人残らず、例外なしに、男も女も、父母なくしてはこの世に肉体と精神の持主として誕生することはできない仕組みになつております。

その父母は、その上にも父母（祖父母）があつて、それは「倍の四倍」などとあつて、十代前は何と一千人余。二十代前は百万人を超えることになり、三十代前はおどろくべきなれど、十億人々。ところで、昔から「子を持つて知る親の恩」という言葉がありますが、「私自身も御子が誕生したトタタシに『お父さん』といわれて、ハフとし子に対する親の切ない心は、理屈抜きに、親より子が幸福になつてももらいたい、と思つてゐるのに気付いて、親の恩（因・心・本心）というものは、自分（親）自身よりも、他の人（子）の幸せを願つてゐる。そのように仕組まれ

「紙」

この度の男子寮会議では、二回目で

男子トイレの紙の使用方法について、熱心な討議が行われたが、紙の

使用量がバラバラで、かなり大具に使う者から、一枚しか使わ

い者、それぞれに趣味、主張、个性、スタイルにあわせて行うことから

これを団体生活の規範にのっとどき、その量を統一し、いかに効果的に

お尻をふけるか等、指導にも熱心に取り組んでいた。

★実習日班から

先日畠で、ナス、キュウリ、トマト等収穫したが、小雨つづらのせいか予想外に多くとれた。何を

詰めし適当にわけると、急に思

たつて売りに行こうということに

なり、また降りだした雨の中を

六人便乗させおもいきって出発

た。近くの住宅地の道路へ駐車場

ると、ハイエースの後ドアを開け

貿物帰りの見知らぬ奥様方に「

の、素心学院でそれた野菜です」と

……」と冷汗もんと言つてみる。

最初は話しかける相手も少

々とまとっているが、すぐ

に良くな買つてくれるこ

とが多かった。一三回売り込

みに成功すると、おのずと

こちらも勢いづき、あつと

いう間に売りつくしてしまつ

た。何となく嬉しくなり「ま

たこよう」などとウキウキ気分

で学院に帰った。

ねがいと聞ひて

母の恩は、どんな山より高く、
父の恩は、どんな海より深い。
あるのもナルホドと頷けました。
次第だから、オメ黛イ話。これ
は、私の父親（私、二十才の折、
死別）の思い出ですが、ある夏の
日曜の朝の出来事でした。七輪の
上には、立つたミソ汁がかかつ
っていた。その横をまだヨチヨチ歩
きの妹が通りかかってエプロンの
248 / 3264286 / 2524286 / 250200
スノをひっかけ、前に倒れたから
大変！胸から腹にかけて大ヤケド
！父は走り寄って「しまったッ！」
と抱きかかえそのままハダシで外
にとび出し、直ぐ近くの医者に駆
け込みましたが、私も父について
走りました。

その後、三男一女の母親となり幸運な家庭を送つており、今も健在であります……………。

その時は子供心にも、眞というものは、ピツクリすると自分の子供の名前すら忘れてしまうものか。と、今も親心の有難さに心の手を合せる次第です。

